

平成28年10月20日 発行

稲城市選挙人名簿登録者数

(平成28年9月2日現在)

男 36,036 人

女 35,594 人

計 71,630 人

稲城市明るい選挙推進協議会

稲城市明るい選挙推進委員会

いなぎ
しろばら



18歳選挙権、はじまりました

7月の参議院議員選挙から、18歳、19歳の方も投票しています。実際にどのくらいの人が投票したのでしょうか。

稲城市

18歳 67.51% 19歳 58.67% 全年代 60.44%

全国

18歳 51.28% 19歳 42.30% 全年代 54.70%

稲城市の投票率は、全国平均と比べて高いものでした。特に、18・19歳については、15%以上高い投票率でした。

最初の選挙ということもあって、多くの方が投票しました。今回だけでなく、次回以降の選挙へもつなげていくことが大切です。

実際にはじめて投票した人たちに、感想を聞いてみました。そのうちのいくつかを次のページで紹介しています。



明るい選挙とは

国民一人ひとりが政治や選挙に関心を持ち
不正に惑わされることなく、自分の考えで
正しく投票することです。



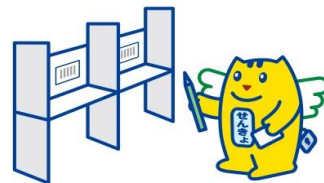
投票した10代の方々の声を聞きました

当日、初めて投票に来た若者に一言聞いてみました。政治に関心を持つことができたという声が多かったようです。

緊張した。



改めて責任を感じた。

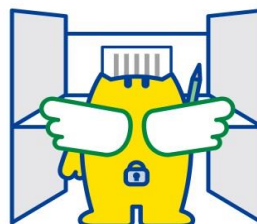


政治に少し関心を持つようになった。

選挙公報を読んで、自分で誰に投票するかを決めた。
緊張したが、早い時期に投票できてよかった。

候補者についての情報がスマートフォン等では調べにくいと感じた。

(政治について)親子でコミュニケーションをとることができた。



投票するのは簡単だと感じた。

なぜ投票しないといけないのですか？



法律や私たちが納めた税金の使い道(予算)を決めるのが議員です。投票をしないと、それが一部の人たちの考えだけに左右されてしまいます。



投票先はどうやって決めるの？



情報を集めて、自分でどの候補者がいいかを考えましょう。一生懸命自分で考えて投票することが大切です。

候補者に関する情報は、選挙公報や選挙ポスター、インターネット等から得ることができます。



知っておきたい選挙制度

☆ 期日前投票

投票日当日に仕事やレジャーなどで投票できない人は、期日前投票ができます。選挙期日(投票日)に、仕事や旅行などの都合で投票できない人が、選挙人名簿に登録されている市区町村の期日前投票所で投票する制度です。宣誓書(兼請求書)の提出が必要ですが、そのあとの投票方法は、投票日当日の投票とほぼ同じです。選挙期日の公示日(告示日)の翌日から投票日の前日まで、期日前投票ができます。



☆ 不在者投票



入院先の病院や入所している老人ホーム(注)、名簿登録地以外の滞在先の市区町村などで投票する制度です。

まず、事前に請求をし、投票用紙等の交付を受けます。投票は、交付を受けた投票用紙に投票所で記載をし、封筒に入れ、封をして提出することにより行います。投票日の前日まで投票することができます。

注:都道府県の選挙管理委員会が不在者投票のために指定した病院・老人ホーム等でのみ、その施設で投票ができます。

《平成27年度 稲城市明るい選挙推進協議会・推進委員会活動報告》

- ☆ 明るい選挙推進委員会の開催(年6回程度)
- ☆ 啓発誌の作成・配布 ⇒ 「いなぎ・しろばら」(当誌)の作成・配布
- ☆ 明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施 ⇒ 市内の小・中・高校生の作品を5月～9月初めに募集しています。審査終了後、12月頃から市内文化センター等に掲示します。
- ☆ 市民祭での啓発活動 ⇒ ブースをかまえて、こども模擬投票など、こども向けの出し物を実施。
- ☆ 成人式での啓発活動 ⇒ 啓発物品の配布や、若年層の投票立会人の募集。
- ☆ 選挙時の街頭啓発 ⇒ ポケットティッシュなどを配りながら、投票参加を呼びかけ。
- ☆ 講演会・研修会への参加
- ☆ 明るい選挙推進委員会内部研修会

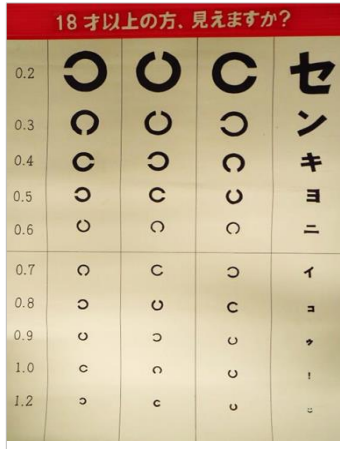


平成28年度『明るい選挙啓発ポスターコンクール』において入選となった方々です。

応募点数 383点

入選点数 13点(東京都優秀賞1点を含む)

平成28年度 東京都優秀賞



城山小学校 6年
大村 悠仁

入選おめでとう



平成28年度 稲城市入選作品



城山小学校6年
大村 倅生



若葉台小学校6年
冲永 恵美子



若葉台小学校6年
菊地 陽菜



稲城第一中学校1年
菅原 志保



若葉台小学校6年
鈴木 萌望香



稲城第三小学校2年
高杉 奏心



若葉台小学校6年
爲國 雄清



稲城第一中学校2年
中本 菜穂子



若葉台小学校6年
波尻 凧



稲城第四中学校1年
松田 春樹



若葉台小学校 6年
山本 若奈



城山小学校 6年
松中 彩夏

(編集後記)

今回のしるばらは、18歳選挙権・初めての投票について、特集しました。投票初体験の若者たちから一言感想をいただきました。政治に関心を持つことができたとの意見が多数でした。

今回だけではなく今後の選挙にも関心を持って投票に行くよう、これから啓発活動に力を入れていきたいと思ひます。熊本地震、台風被害と、次々に自然災害が起こっていますが、「政治」を司る皆様様に、一日も早い復興の実行を願ひつつ……

(担当 押立・若葉台)